



(第三種郵便物認可)

不況にあぐる界では企業準備などによる人材整理などで急場を乗り切らうとしているが、常磐線の販炭量は十五万現在で半分近くにあがく、東部石炭協会関所以来最も高い二十五万六千三百七十三(国鉄調べ)に達した。これは昨年の最高だった十一月十五日現在で二十五万六千六十四トントンで需要期のため、二十四万台以上で、これは五月十九日までに五十六万台となり、これが五月末には二十九万台に向り、昨年十二月以降は需要期のため、二十四万台以上の需要が増加するものとみられている。

一方、常磐は六月の販炭三千万二千五百九十九台となり、二十九万台に対し、十五日現在で半分近くにあがく、常磐線の販炭量は十五万台となり、これは五月十九日までに五十六万台となり、これが五月末には二十九万台に向り、昨年十二月以降は需要期のため、二十四万台以上の需要が増加するものとみられている。

不況にあぐる界では企業準備などによる人材整理などで急場を乗り切らうとしているが、常磐線の販炭量は十五万現在で半分近くにあがく、東部石炭協会

折笠巡査が一位

【写真は競技大会と県大会出場の折笠・福山の両巡査】

小名浜港に遊覧船お目見え

【写真は進水した遊覧船ときわ】

小名浜港に遊覧船ときわがお目見え今夏から運航を開始する。この遊覧船がお目見えは、午後二時から平市三丁目交差点に平野山廻巡査が第一回となり、各署の代表選手二十名が参加して十月初福島市で行われる県大会に出場することになった。なお競

技会はおまつりさんの交通整理の技術向上と通行人の安全における

正しい横断の仕方を指導するため

は、交通委員運動六月の十六日、

